

第11回愛知サッカー医科学フォーラム

サッカー現場における熱中症対策
— 命を守り、パフォーマンスを維持するために —

開催概要

日時	2026年5月31日（日） 19:00～21:00
開催形式	ハイブリッド開催（会場＋Zoom）
会場	10名（久光製薬株式会社 名古屋支店）／WEB：300名
対象者	選手、保護者、指導者、トレーナー、現場に関わる医療従事者
参加費	1,000円
共催	愛知県サッカー協会 医学委員会／久光製薬株式会社
協賛	日本シグマックス株式会社、伊藤超短波株式会社

プログラム

19:00 - 19:05

開会挨拶
岩間 博（愛知県サッカー協会会長）

19:05 - 19:25

講演① 『サッカー現場で知っておくべき熱中症の基礎』
高松 晃（愛知県サッカー協会医学委員長）
内容：発症メカニズム、重症度分類、スポーツ現場で起こりやすい状況

19:25 - 19:45

講演② 『熱中症発症時の判断と初期対応』
福岡 大嗣（Think Body Japan）
内容：現場対応フローチャート、救急搬送の判断、スタッフの役割分担

19:45 - 20:05

講演③ 『熱中症を防ぎ、パフォーマンスを維持する戦略』
寺師 望（おおすが整形外科）
内容：水分補給戦略、暑熱順化、栄養

20:05 - 20:15

休憩／協賛企業プレゼンテーション
久光製薬、日本シグマックス、伊藤超短波

20:15 - 20:45

パネルディスカッション 『サッカー現場のリアルな疑問、課題を考える』
座長：光山 浩人（吉田整形外科病院スポーツ関節鏡センター）
参加：選手、指導者、トレーナー、ドクター
論点：試合中の対応、水分補給の実際、夏の大会運営、現場での判断の難しさ

20:45 - 20:55

質疑応答

20:55 - 21:00

閉会挨拶

▼ お申し込みはこちらのURLまたはQRコードからお願いいたします ▼

<https://aichifootmedical2026.peatix.com>

